YAMASA デジタル万歩計

愛犬の運動量を計測

わん歩計®

取扱説明書(保証書付)

WP-350

●山佐犬用運動量計「わん歩計®」WP-350 をお買上げいただきありがとうございます。この製品をお使いいただくため、ご使用前にこの説明書をよくお読みください。
●お読みになったあとも、この保証書付取扱説明書をいつでも見られるところに保管しておいてください。
●「わん歩計®」は山佐時計計器株式会社の登録商標です。
※本書に記載しているイラストはイメージ図です。

保　証　書

製品名		わん歩計®
機種番号		WP－350
保証期間		1年(お買い上げ日より)・本体部分
お買い上げ日		年　月　日
お客様	お名前	様
	ご住所	
	お電話	(　)
販売店	店名	
	住所	
	電話	

この保証書は右面の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中故障が生じた場合は、保証書をご提示のうえお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

山佐時計計器株式会社
東京都目黒区中央町1-5-7 〒152-8691 TEL.03-3792-4111 (代)

201107

保証について

①この保証書は保証期間中下記の条件で無料修理をお約束するもので、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

②無料修理を受けられる場合は製品をご持参の上、お買い上げの販売店または直接弊社にご依頼下さい。その際はこの保証書を提示してください。送料、その他の諸費用はお客様負担となります。

③次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
- 誤ったご使用や、不注意による故障または損傷。
- 不適当な修理や改造による故障または損傷。
- 火災、水害、地震などの天災地変による故障または損傷。
- ご使用中に生ずる外観上の変化(ケースのいたみ、損傷等)。
- 消耗部品、電池などの交換。
- 保証書の提示がない場合。
- 保証書にお買い上げ年月日、販売店名および捺印のない場合、あるいは書き換えられた場合。

④修理の可能な期間はご使用条件により著しく異なりますし、精度も元通りにならない場合がありますので、修理ご依頼の際に販売店または直接弊社とよくご相談下さい。

⑤保証に関してご不明な点は直接弊社のお客様サービス室にお問い合せ下さい。

入っているもの

1. 本体
2. お試し用電池(CR2032 ／ 1 個)
3. 取扱説明書(本書：保証書付)

CR2032 ＋

ご注意（警告・注意）

⚠ 警告 安全上のご注意

◆電池や本体を幼児の手の届かないところに保管してください。
◆犬がかんだり飲み込まないように保管してください。
◆万一電池や電池フタを飲み込んだ場合は、直ちに医師と相談してください。
◆電池は火の中に投じないでください。破裂する恐れがあります。
◆電池の＋－を間違えないようにしてください。使い切った電池はすぐに取り外し、新しいものと交換してください。
◆本体をズボンの後ろポケットに入れないでください。ケガをしたり、本体が破損する恐れがあります。
◆病み上がり、ケガをしたあとのリハビリや長期間運動していない人は、無理をせず体調に合わせて、歩く速さ、量を少しずつ増やしましょう。

⚠ 注意 取扱上のご注意

◆防水構造ではありません。水がかかるところでの使用、保管は避けてください。
◆濡れている道路での犬の散歩や水飲みで本器が濡れないように注意してください。
◆直射日光の当たるところ、暖房器具の近く、ホコリ、湿気の多いところでの使用、保管は避けてください。
◆分解したり、内部をいじったりしないでください。
◆本体に強い衝撃を与えたり、落としたり、踏んだりしないでください。
◆汚れを落とすとき、ベンジン、シンナー、ガソリンなどを使用しないでください。
◆長期間（3 ヶ月以上）使用しない時は電池を取り外しておいてください。
◆本体をポケットやカバンで携帯電話機と同じ処に入れて密着した場合、誤作動する可能性があります。携帯電話機とは離して使用してください。

お使いいただく前に

● わん歩計 WP-350 について

この製品には犬の運動量を計る「犬用モード」と人の歩数を計る「人用モード」の２つのモードが組み込まれています。初期設定時にどちらか１つのモードが選択できます。
使用途中でもシステムリセットスイッチを押すことにより初期設定状態（初期設定モード）にできて「犬用モード」と「人用モード」の選択が可能です。

● 犬用モードについて

犬用モードは犬の動きを検知して、運動量（動いた回数）を計るもので、犬の歩数を計るものではありません。例えば犬が歩かない時でも頭を動かしたりわん歩計がその振動を感じると運動量と運動時間が増えます。
犬種や犬の大きさによってわん歩計の動きの感じ方が違いますので、愛犬の動きに合わせて感度を設定してください。運動量は他の犬と数値の比較をしても意味がありません。個々の犬の毎日の運動量の変化を観察することによって体調不良や運動不足の目安として使用してください。
この製品は犬用として開発してありますので、他の動物には使用しないでください。

● 人用モードについて

人用モードは一般の万歩計（歩数計）として人の歩いた歩数と歩いた時間を計測して表示します。ポケットやバッグに入れて使用してください。

● 周囲温度の目安表示について

犬は人と違って身体が地面の近くにあるため、人が感じる温度と違って地表の温度を強く感じます。真夏に地面が陽に当たって暑くなっている時や、冬に地表が凍り付いている時など犬の身体は人以上に地面近くの周囲温度の影響を受けます。わん歩計を犬に付けることによって犬の周囲温度の目安として使用してください。

● LED ライトについて

夜の散歩の時など、愛犬に付けた LED ライトを点滅させることによって事故を防ぐのに役立ててください。

愛犬の健康管理のために

● 運動が必要なのはなぜ？

人間が犬を飼育し、ペットとして共に生活するようになってから、犬の自由な生活が束縛されてきました。ストレスがたまらないように、生活の中でできるだけ運動する機会を作ってあげましょう。犬は運動するのが大好きです。

● 肥満犬が増えているのはなぜ？

運動不足や給餌の種類・量などにより、栄養過多に陥り、犬が1日に消費するカロリーよりも摂取するカロリーが多く、余剰カロリーが脂肪となって体内に蓄積され肥満となります。

● 犬に必要な運動量の目安

- 小型犬、中型犬、大型犬で違いはありますが、はじめに愛犬の毎日の運動量（動いた回数）と運動時間を把握しましょう。
- 1日または1週間つづけて測定してみましょう。平均の数値を出して生活行動をつかみましょう。
- 太りすぎの場合、給餌の摂取カロリーとバランスをとりながら、運動量と運動時間を少しづつ増やしましょう。
- 散歩は朝夕2回、1回30分前後。速歩は短時間で効果があります。
- 普通歩、速歩、駆け足など歩く種類や速度を変えて運動させましょう。
- 犬種や個別の状況にあわせて愛犬のベストコンディションを保って毎日規則正しく運動させましょう。かかりつけの獣医師の指導も受けましょう。
- 季節の変化にあわせて愛犬の運動量をかえてあげましょう。

春：犬にとって過ごしやすい季節です。体の機能やはたらきも活発になり、食欲も増すのでバランスをとりながら大いに運動させましょう。
夏：犬にとっては一番苦手な季節です。日中の運動は控え、散歩は朝晩の涼しい時間を選びましょう。
秋：夏に消耗した体力を回復する季節です。食欲も旺盛になります。肥満に注意しながら十分運動させましょう。
冬：犬は寒さに強い動物ですが、飼われていることで弱くなっています。体力づくりに毎日の散歩は欠かさずしましょう。

電池の寿命について

電池マーク点灯

電池が消耗しますと、表示部に ▮◪ が点滅（点灯）します。お早めに新しい電池と交換してください。

⚠ 注意！

- 電池は必ず新しい電池と交換してください。古い電池を入れますと電池マークが点灯して使用することができません。
- 電池交換は朝などわん歩計をご使用になる前に行ってください。電池交換前のデータが消去されますので予めメモすることをお勧めします。
- 電池交換をしますと時刻は「0：00」に戻りますので再度時刻を設定してください。
- 電池交換をしますと全てのメモリデータは「0」になります。

● 取り出した古い電池はお住まいの市区町村の廃棄方法に従って処理してください。
● 電池寿命は約 6 ヶ月です。付属の電池はお試し用ですので、電池寿命が短い場合があります。

電池の入れ方・外し方

1. 電池フタをあける

電池フタの溝に、コインなどを入れて左に回転させて電池フタを外します。本体ケースの位置マークと電池フタの OPEN マークを合わせます。

位置マーク

2. 電池を入れる

付属の電池（CR2032）のプラス極（+）を上にして、格納部分に対してツメの下になるように電池を斜めに差し込んでください。

ツメ

3. 電池フタを閉める

ゴムリングが溝にきちんと入っているのを確認してください。本体ケースの位置マークと電池フタの OPEN マークを合わせます。
電池フタを上から押さえながら電池フタを右に回転させて本体ケースの位置マークと電池フタの CLOSE マークを合わせます。

位置マーク

4. システムリセットスイッチを押す

折れにくい細い棒などで押してください。
システムリセットスイッチを押すと表示部が全点灯した後に初期設定画面になります。必ず時刻の設定をしてください。

● 電池の外し方

左側の隙間にマイナスドライバーなどを入れて電池を外してください。
この状態で内部の接点などに手で触れない様に注意してください。

各部の名称と使用方法

吊り下げリング
- 首輪やリードをリングに通して取り付けます。
  ※リングの径が小さい場合には市販のリングを買って使用してください。

アップ・クリアボタン
- メモリモードで、平均 / 日前の変更をします。
- 時刻設定値を増やします。
- 通常モードの時、2 秒以上押すと表示が「0」になります。
- 設定モードの時、感度を選択します。

セレクトボタン
- 2 秒以上押すと設定モードになります。
- 通常モードとメモリモードの時、表示項目を切り換えます。
- 設定モードの時、設定項目の切り換えと決定をします。

表示部

LED ライトボタン
- 通常モードの時、1 度押すと LED ライトが点滅を繰り返し、次に押すと LED ライトの点滅が消えます。
- メモリモードの時に通常モードに戻します。

迷子札（名前シール）
犬名や電話番号などを記入して迷子札として使用できます。

電池フタ
電池の挿入や交換の時に回して開けます。

システムリセットスイッチ
電池交換後や表示画面が乱れたりボタン操作ができなくなった場合に使用します。

画面表示について

① **寒いマーク**
約 17℃未満の時に点灯します。

② **適温マーク**
約 17℃～28℃未満の時に点灯します。
設定モードで犬用モードの時に点滅します。

③ **暑いマーク**
約 28℃以上の時に点灯します。

④ **バッテリーマーク**
電池の消耗を知らせます。

⑤ **人マーク**
人用モードとして設定されている時に表示します。
設定モードで人用モードの時に点滅します。

⑥ **平均**
過去 7 日間の平均値の時に表示します。

⑦ **数字表示 0～99999**
計測データと時刻を表示します。
設定モードの時、感度を表示します。

⑧ **－～7 日前**
今日 (－) および 1 日前から 7 日前までのメモリデータで有ることを示します。

主な仕様

項目		内容
名称		わん歩計®
型番		WP－350
表示		液晶 5 桁デジタル表示
センサー		三次元加速度センサー
表示内容	運動量	0～99999(犬用モード)
	歩数	0～99999 歩(人用モード)
	運動(歩行)時間	23 時間 59 分
	周囲温度表示	犬マークによる 3 段階の目安表示
		寒い(約 17℃未満)
		適温(約 17℃～28℃未満)
		暑い(約 28℃以上)
	時刻	0：00～23：59(24 時間表示)
メモリ	運動量（歩数）	7 日間平均値、今日、1～7 日前
	運動(歩行)時間	7 日間平均値、今日、1～7 日前
設定	感度	犬用モード 3 段階切替
		(高感度 / 中感度 / 低感度)
	時刻	0：00～23：59(24 時間表示)
使用温度範囲		0℃～40℃
歩数精度		人用モード時 ±3%以内(当社規格の振動試験器による)
時間精度		平均月差 ±30 秒以内(常温にて)
使用電池		CR2032　リチウム電池　1 個
電池寿命		約 6 ヶ月(1 日の活動時間 4 時間＋LED 点灯約 30 分)
		※LED を使用しない場合電池寿命約 1 年
		BATTERY LOW ▮◪ 表示付き
外形寸法		約 48×39×13mm(幅 / 高 / 厚)
		(吊り下げリング含まず)
質量		約 19g(電池、吊り下げリング含む)
材質		本体：ABS 樹脂　透明部：アクリル
付属品		お試し用電池(CR2032　1 個)
		取扱説明書(保証書付き)

※ 仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

変だな？と思ったら・・・

こんな時	原因	対処方法
▮◪ マークが点滅した	電池残量が少なくなっている	すみやかに新しい電池(CR2032)と交換してください
▮◪ マークだけが点灯した	電池残量がなくなった	すみやかに新しい電池(CR2032)と交換してください
何も表示されない	省電力モードになった	振動を与えるかボタンを押してください
	電池の⊕⊖の向きが間違っている	電池を正しく入れ直してください
	電池残量がなくなった	すみやかに新しい電池(CR2032)と交換してください
表示の値が違う（人用モード）	装着方法が間違っている	【装着方法について】の項目をご覧ください
	不規則な歩行をしている	常に一定のリズムで規則正しく歩くように心がけてください
表示内容がおかしい		システムリセットスイッチを押してください

※ 上記の方法でも直らない場合は、山佐・お客様サービス室までお問い合せください。
※ 本製品の故障、修理の時は、設定した時刻と記憶した測定値はすべて消去されますのでご了承ください。万一に備え測定結果を紙などに記録しておくことをおすすめします。

お問い合せは
山佐・お客様サービス室
TEL. 03-3792-1364
(受付時間 9：00～17：45土・日・祝祭日除く)
山佐時計計器株式会社
東京都目黒区中央町1-5-7 〒152-8691

装着方法について

人用モード　歩数を正しく測るために胸ポケットや抱えたカバンなどでご使用下さい。

● ポケットでの使用：
ポケットにそのまま入れて使用できます。ズボンの後ろポケットには入れないでください。座った時に破損する恐れがあります。

● カバンでの使用：
ポケットや仕切の中に入れてください。

● 首からさげる：
首からさげる使用方法は計測に誤差が生じる場合があります。

注）本体を腰やカバンなどにぶら下げないでください。

設定モード

● 初期設定について

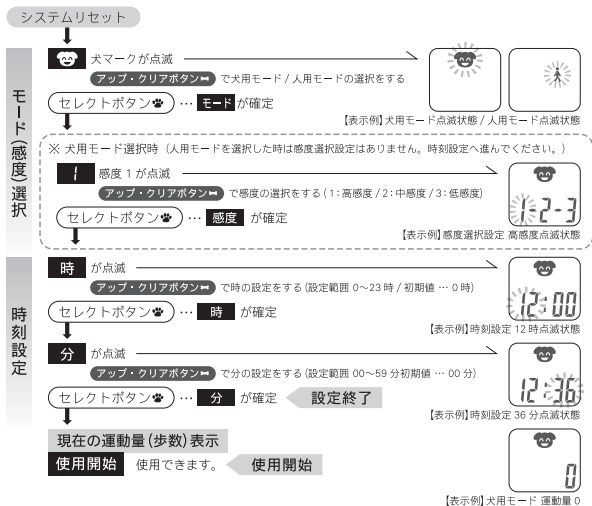
最初に電池を入れてお使いになる時、新しい電池に交換した時、システムリセットスイッチを押した時は、初期設定モードになりますので初期の設定をしてから使用を開始してください。
初期の設定が終わらないと使用を開始できません。

● 再設定について

犬用モードと人用モードを再設定する時はシステムリセットスイッチを押してください。
犬用モードの時に感度を再設定する場合は、セレクトボタン🐾を2秒以上押してください。感度変更と時刻設定ができます。
人用モードの時にセレクトボタン🐾を2秒以上押すと時刻の設定ができます。

表示の切り替え

犬用モードの場合は・・・・・ セレクトボタン🐾を押す毎に、**運動量表示 → 運動時間表示 → 時刻表示 → 運動量表示**と表示が変わります。

人用モードの場合は・・・・・ セレクトボタン🐾を押す毎に、**歩数表示 → 歩行時間表示 → 時刻表示 → 歩数表示**と表示が変わります。

次のような場合、正しい測定が出来ない可能性があります（人用モード）

平地での歩行動作が基本です。（毎分**100**～**120**歩程度の早さで歩く）
次のような場合、正しい測定ができない可能性があります。

1. 腰やカバンにぶら下げた時や、足または腰に当たって不規則な動きをしているバッグの中に入れている時など、本体が不規則に動く場合は正しくカウントされません。
2. すり足のような歩き方やサンダル、ゲタ、ゾウリなどの履き物で歩行した時は正確にカウントされません。また、混雑した街などで歩行が乱れた時なども、正確にカウントされません。
3. 立ったり座ったりする時や、乗り物などの上下振動の多いところなどでは正確にカウントされません。
4. ジョギングなど歩行以外のスポーツをしたり、非常にゆっくり歩いた時、階段や山登りなどの急斜面の昇り降りでは正確にカウントされません。

※ポケットやカバンに入れる時の振動や歩行以外の振動を歩数計測しないようにするため、歩き始めから10歩未満は歩数計測がされません。継続歩行があると、それまでの歩数をまとめて一度に表示します。

表示の説明

計測する時は運動量（人用モードでは歩数）表示にしてお使いください。

● 周囲温度の目安表示

犬は人と違って身体が地面の近くにあるため、人が感じる温度と違って地表の温度を強く感じます。家から外に出る時など温度の目安表示を参考にしてください。
※ 設定モードとメモリモードの時は表示しません。

● LED ライト

犬が暗い夜道を歩く時などに使用してください。
通常モードの時、1度押すとLEDライトが点滅を繰り返し、次に押すとLEDライトの点滅が消えます。
※ 設定モードとメモリモードの時は点滅しません。

● 人用モードについて

人用モードに設定した時には常時、「人マーク」が表示されます。
犬用モードの時は表示されません。

人マーク

● 運動量の表示（歩数の表示）が 99999 を越えた時

1日の運動量（歩数）が99999を越えた時は00000に戻って00001から計測を続けます。
この日に、メモリした値はFULLと表示されます。

省電力モードについて

1分間ボタン操作および犬の動き（人用モードの時は歩行）がない場合、表示やLEDランプの点滅が消えて省電力モードになります。
再表示させる場合には、ボタン操作をするか、本体に振動を加えてください。
省電力モードから再表示する時は、現在の運動量（犬用モード）または歩数（人用モード）に戻ります。
LEDランプを再度点滅させる場合は、LEDライト点灯ボタン☀を押してください。

システムリセットについて

◇ 電池交換後や表示画面が乱れたり、ボタン操作ができなくなった場合にご使用ください。
◇ システムリセットスイッチを押すと初期設定モードになります。犬用モードと感度の選択または人用モードの選択と時刻を再設定してください。
※ システムリセットスイッチを押すと今までのデータやメモリデータおよび時刻は「0」に戻ります。

システムリセット後の表示
（モード設定：犬用モード）

現在のデータをゼロにするには

・現在のデータの各モードの表示状態でアップ・クリアボタン🦴を2秒以上押すと、現在のデータをクリアして表示はゼロになります。この場合表示を元に戻すことはできませんが「メモリ」の中に今日（－日前）の累計データが逐次保存されていますので今日のデータを見ることができます。
・今日のデータは時刻が「2：00」になると自動的にメモリされて表示はゼロに戻ります。z

メモリデータの見方

・現在のデータの時に、アップ・クリアボタン🦴を押す毎に、**7日間平均値 → 今日の累計データ → 1日前～7日前のメモリデータ → 現在のデータ**と表示が変わります。

・メモリデータ表示の時に、セレクトボタン🐾を押す毎に、**運動量（歩数）表示と運動時間（歩行時間）表示**を繰り返して表示します。

・メモリデータ表示の時に、LEDライト点灯ボタン☀を押すと、現在の運動量（歩数）表示に戻ります。

※ メモリデータ表示のまま1分間ボタン操作がない時は運動量（歩数）表示に戻ります。